

平成30年度 尾瀬自然ガイド検定試験（実技検定試験） 募集要項

尾瀬ガイド協会では、尾瀬国立公園において、利用者に安全で快適な、質の高い自然体験を提供するため、高いガイド技術と正確な救急法を備え、尾瀬と周辺地域の魅力を解説できる知識と能力を持ち、自然保護の原点ともいえる尾瀬において自然保護の精神や環境保全、適正利用への理解と啓発を行うことができるガイドの認定を行います。

平成30年度に実施する尾瀬自然ガイド検定試験のうち、実技検定試験（二次試験）を以下のとおり開催します。認定方法等の詳細については、別紙「尾瀬認定ガイド制度要綱」をご覧ください。

1. 募集内容 尾瀬自然ガイド検定（実技検定試験）

2. 受験日程

	実技検定試験日程	コース
1	9月19日（水）～9月20日（木）	群馬コース
2	9月26日（水）～9月27日（木）	福島コース

	実技検定試験 事前講習日程	コース
1	9月18日（火）	群馬コース
2	9月25日（火）	福島コース

- ・各コースの予定ルートは[9. 実技検定スケジュール]をご確認ください。
- ・尾瀬を1泊2日でガイドするのに必要な服装と装備でお越しください。
- ・実技検定試験の事前講習は希望者のみ行います（有料）。なお、事前講習は実技検定試験の受験資格には含まれません。

3. 受験料 20,000円

※1泊3食、保険料を含みます。1日目の昼食、集合場所までの交通費、駐車場代等は各自ご負担ください。

※受験料の返金請求ができるのは、以下の場合のみです。それ以外の場合は、いかなる理由があっても払込済の受験料は返金しません。

- ・受験料を払い込んだが受験申込をしなかった、または申込が受理されなかった場合。
- ・受験料を二重に払い込んだ場合。

4. 受験資格

受験者は、次の①～②の全てを満たすこととする。

- ① 尾瀬自然ガイド筆記検定試験を修了し、かつ合格有効期間内の者

【添付書類】尾瀬自然ガイド筆記検定修了証の写し

② 筆記検定時に日本赤十字社の救急法救急員またはそれと同等（※）以上の講習を修了していない者は実技検定試験（二次試験）までに受講することを条件に受験を認める

※以下に掲げるものは同等と認めます。

- ・ 上級救命講習
- ・ MFAベーシックプラス
- ・ WFAベーシックコース
- ・ JMG Aファーストエイド講習
- ・ JPTECプロバイダーコース
- ・ JPTECインストラクターコース

5. テキスト

実技検定試験では尾瀬ガイド協会作成のテキスト2冊を使用します。その他、参考書として以下の2冊を推奨します（任意）。

- ① 尾瀬植物手帳（猪狩貴史著・JTBパブリッシング刊）
- ② 尾瀬自然観察手帳（猪狩貴史著・JTBパブリッシング刊）

6. 申し込み方法

受験希望者は、申込用紙を記入し必要書類を添付の上、下記の申込期限までに下記送付先に送付してください。受験料は銀行振込によりお支払いください。なお、振込の控えの「写し」を申込用紙に同封してお送りください。

申込期限：平成30年8月10日（金）【必着】

[申込書等送付先]

〒371-8570 群馬県前橋市大手町 1-1-1 群馬県庁 15 階（公財）尾瀬保護財団内
尾瀬ガイド協会 尾瀬自然ガイド検定試験係

[振込先]

口座：群馬銀行県庁支店 普通 0560431 尾瀬ガイド協会（オゼガイドキョウカイ）

7. 受験票・修了証

実技検定試験をお申し込み後、事務局から受験票をお送りしますので、受験の際に必ずお持ちください（試験当日に名札として使用します）。

実技検定試験を受験し、修了された方に対して後日事務局から実技検定試験の修了証をお送りします。修了証は尾瀬自然ガイド認定証の交付に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

なお、評価の結果不合格となった方へはその旨ご連絡します。

8. 実技検定試験における評価

実技検定試験では実際にガイディングを行い、検定員がその評価を行います。主な評価項目は次のとおりです。また、当日は筆記用具をご用意ください。

評価項目	
装備	1 救急セット
	2 ヘッドランプ
	3 プレートコンパス
	4 水(1リットル以上)
	5 地形図(2万5千分の1)
	6 行動食
	7 ストック(2本)
	8 服装
	9 カラビナ(2枚以上)(UIAA規格)
	10 スリング(120cm以上×1本、60cm×2本)
出発準備	1 自己紹介(笑顔であいさつできているか)
	2 準備運動
	3 体調の確認(参加者)
	4 装備の確認
	5 行程説明(ルート・歩行距離・高低差・予定時間)
	6 トイレ・水場の伝達
	7 安全についての注意・配慮・伝達
	8 見どころの説明
	9 ルール・マナーの伝達
	10 気象情報伝達(天気予報・観天望気)
ガイドイン グ技術	1 歩行技術のアドバイス
	2 ペース配分
	3 安全管理呼びかけ
	4 安全管理配慮行動
	5 後続の確認(振り返っているか)
	6 時間の管理
	7 休憩ポイントの選択
	8 他者への配慮
	9 環境保全活動

評価項目	
解説知識	1 自然生態系・生物多様性
	2 草本
	3 木本
	4 動物
	5 歴史・文化
	6 人物・エピソード
	7 管理・データ
	8 地域・観光情報
	9 中立的な内容か
	10 実体験が盛り込まれているか
解説技術	1 やり取り型か(双方向性か)
	2 解説場所は的確か(迷惑)
	3 立ち位置とスタンス(風向き・距離)
	4 声のボリューム・テンポ・口調
	5 解説時間は適切か
サービス・ コミュニケーション	1 おもてなしの気持ちと行動
	2 笑顔
	3 会話(話をさえぎっていないか・うなずいているか)
	4 ユーモアセンス
ケーススタ ディ	検定員がガイド役の受験者に質問を投げかける 対応の言葉や態度を判断する(2回)
必須条件	1 ガイドとしての人格・品格・雰囲気の問題はないか
	2 ガイドとしての体力・筋力の問題はないか
	3 ガイドをサービス業として理解しているか

9. 実技検定試験スケジュール

1日目		2日目	
時間	内 容	時間	内 容
9:00 ~ 9:30	受付 集合場所 群馬コース：鳩待峠・鳩待山荘前 福島コース：沼山峠・沼山休憩所前	6:00 ~ 7:30	朝食
9:30 ~ 10:00	事務連絡 尾瀬認定ガイド制度の概要 実技検定試験の評価方法	7:30 ~ 14:30	実技検定試験(実地ガイド ィング) (昼食・休憩を含む)
10:00 ~ 15:00	実技検定試験(実地ガイド ィング) (昼食・休憩を含む)	14:30 ~ 15:00	群馬コース：大清水到着 福島コース：御池到着
15:00 ~ 16:30	講習(搬送法等)	15:00 ~ 15:30	解散
16:30 ~ 18:30	自由時間 夕食		
18:30 ~ 20:30	講習(救急法等)		

内容は変更になる場合があります。

・当日は9:30までに受付してください。なお、集合時間に遅れた場合は受験できないことがあります。

・集合場所、解散場所は次のとおりです。

群馬コース 集合：鳩待峠・鳩待山荘前 解散：大清水休憩所

福島コース 集合：沼山峠・沼山休憩所前 解散：御池駐車場

・1日目の昼食は各自ご用意ください。また戸倉～鳩待峠、大清水～戸倉、御池～沼山峠のバス代や駐車場代等は各自ご負担ください。

・宿泊は見晴地区の山小屋です。

・尾瀬を1泊2日でガイドするのに必要な服装、装備でお越してください。

・当日は筆記用具をご用意ください。

・実技検定試験の実施予定コース（変更になる場合があります。）

群馬コース

1日目：鳩待峠（集合）→山ノ鼻→竜宮→見晴（泊）

2日目：見晴→尾瀬沼北岸→三平下→大清水（解散）

福島コース

1日目：沼山峠（集合）→尾瀬沼→沼尻→見晴（泊）

2日目：見晴→赤田代→御池（解散）

10. 実技検定試験事前講習の実施

・事前講習受講を希望される方は、申込書の事前講習受講希望欄にその旨を記入し、講習費用（10,000円）を振込の上、その振込証明等の写を添付して送付してください。受講料のお支払いは銀行振込によりお支払いください。

・事前講習は尾瀬ヶ原や尾瀬沼を歩きながら、講師がガイドング技術や尾瀬の自然知識について講習します。

・講習受講者は当日9:30までに受付を済ませてください。なお受付場所は、鳩待山荘前（群馬コース）、沼山峠休憩所前（福島コース）となっていますので、開催日・集合場所を間違えないようご注意ください。

11. お問い合わせ・申込書送付先

尾瀬ガイド協会 尾瀬自然ガイド検定試験係

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県庁15階（公財）尾瀬保護財団内

Tel：027-220-4431 Fax：027-220-4421 mail：info@ozeguide.net